

長野県松本地域における基本計画の概要

計画のポイント

松本地域は、北アルプスと美ヶ原高原に囲まれた盆地で、豊富な森林や水資源等の自然環境、機械・金属・電機・電子・情報等の精密機器関連産業、山岳高原・温泉等の観光資源が集積している。また、産学連携の知見を活用したヘルスケア分野への展開、特産物や交通インフラの活用、第4次産業革命に向けた新たな取組も生まれている。当計画では、これらの地域特性を活用して高い付加価値を創出し、地域経済が好循環する状況を目指す。

促進区域

長野県松本地域（松本市、塩尻市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村）

経済的効果の目標

促進区域で9, 200百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑦のいずれか）】

- ①豊富な森林資源や水資源等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野
- ②機械・金属・電機・電子・情報等の精密機器関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ③機械器具関連産業及び電子部品・デバイス・電子回路製造業の集積を活用した第4次産業革命分野
- ④信州大学などと民間企業との健康・医療関連の産学連携の知見を活用したヘルスケア分野
- ⑤米・そば・信州サーモンなどの特産物を活用した農林加工・地域商社分野
- ⑥上高地、安曇野穂高温泉郷、松本城、奈良井宿、安曇野わさび田湧水群などの観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野
- ⑦中部縦貫自動車道等の交通インフラを活用した建設及び関連サービス分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3, 685万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：6%増加
- 雇用者給与等支給額：10%増加
- 売上げ：6%増加

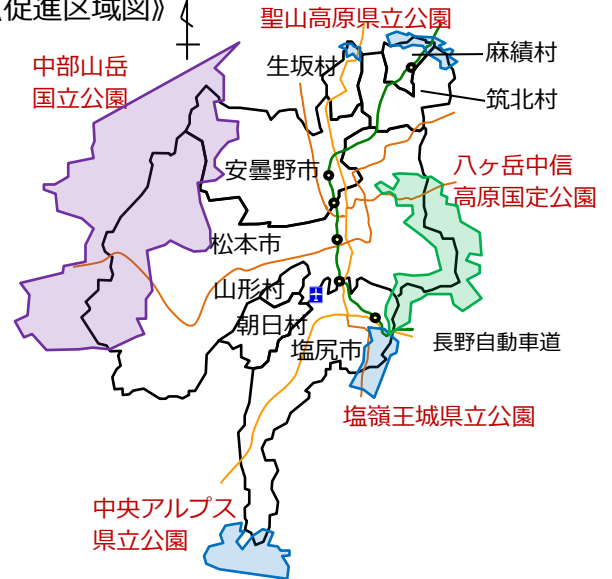
制度・事業環境の整備

- ・固定資産税等の減免措置の創設
- ・産業用地情報の逐次開示、技術情報の情報提供
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応 等

地域経済牽引支援機関

（一財）松本ものづくり産業支援センター、（一財）松本ヘルス・ラボ、（一財）塩尻市振興公社、松本商工会議所、塩尻商工会議所、長野県商工会連合会中信支所、安曇野市商工会、（公財）長野県テクノ財団、（公財）長野県中小企業振興センター、長野県工業技術総合センター、国立大学法人信州大学、松本大学、信州メディカル産業振興会、松本歯科大学 等

《促進区域図》



《あづみ野産業団地》



《松本城と北アルプス》



《信州F・POWERプロジェクト事業地》

計画期間

計画同意の日（平成29年12月22日）から令和5年度末日、又は、新基本方針に基づいて、令和5年度末日までに改めて新基本計画を作成する場合は、当該新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで